

掲載日:令和6年7月26日

技術職員(常勤)の募集について

埼玉大学研究機構総合技術支援センターでは、技術職員(機械建設系)を募集しています。募集内容は次のとおりです。

【募集内容】

職務内容	(雇入れ直後)教育・研究活動に対する支援に関すること (変更の範囲)変更なし
職名	技術職員(常勤)
所属	研究機構総合技術支援センター(機械建設系)
担当業務	<p>「機械工学・システムデザイン学科支援プロジェクト」「実習工場試作業務プロジェクト」等へ参画し、機械工作実習を主とする教育・研究活動に対する支援、大学院機械科学専攻に対する研究活動の支援、実習工場の各種工作機械の操作および保守を行います。</p> <p>〔(注)以下の補足を参照のこと。〕</p> <p>【補足】</p> <p>総合技術支援センターの業務はプロジェクト単位で構成・管理されており、所属する技術職員はプロジェクトのメンバーとして業務を遂行することとしております。</p> <p>本公募では、主に工学部機械工学・システムデザイン学科を支援するプロジェクトに参加し、上記の業務内容に従事する方を募集します。また、学内のニーズによって、総合技術支援センターが所掌する他の業務に従事していただくこともあります。</p> <p>専門的知識・技術を活かした業務が中心となりますが、知識や経験が乏しい業務に従事する場合は、業務に必要な研修への参加等スキルアップについて、総合技術支援センターが組織的に支援します。</p> <p>なお、業務においては、英語での対応が必要となる場合があります。</p>
募集人員	1名
応募資格	<ul style="list-style-type: none">・年齢:平成元年4月2日以降に生まれた方 (雇用対策法施行規則第1条の3第1項第3号のイ「長期勤続によるキャリア形成」に該当)・大学院修士課程(機械系等)を修了及び令和7年3月までに大学院を修了見込み、または、これと同程度の知識と経験をお持ちの方(※おおむね学部卒業後 実務経験3年程度、高等専門学校卒業後 実務経験6年程度)が望ましい。・職務内容(補足を含む)をご理解いただいた上で、自ら積極的にスキルアップを図ることができ、本学の今後の発展に寄与する意欲と熱意をお持ちの方。
雇用期間	・期間の定め:無(着任時期:令和6年12月1日以降のなるべく早い時期(応相談))
試用期間	採用の日から3ヶ月間
勤務時間	国立大学法人埼玉大学教職員の労働時間、休暇等に関する規則による。 <ul style="list-style-type: none">・労働時間:8:30~17:15(休憩時間12:15~13:15)・年次休暇及びその他の休暇制度あり
勤務地	(雇入れ直後)埼玉大学大久保キャンパス (変更の範囲)変更なし
休日等	土・日曜日及び祝日(授業日数確保のための勤務日を除く)、祝日勤務の振替日 年末年始(12/28~1/3)
給与	「国立大学法人埼玉大学教職員給与規則」を適用 ・初任給 参考例(学歴・職歴に応じてこれより高く決定される場合もあります)

	<p>学歴等 初任給(地域手当(本給の15%)を含む)</p> <p>博士課程修了 307,740 円</p> <p>修士課程修了 273,585 円</p> <p>大卒後3年の実務経験 273,585 円</p> <p>大卒後2年の実務経験 265,535 円</p>
諸手当等	<p>・通勤手当 ※通勤手当は実費相当分を全額支給(上限あり、通勤距離が2km未満の場合は不支給) ※月の初日に就業していない場合は当月のみ通勤手当支給無し(翌月からの支給)</p> <p>・期末手当、勤勉手当</p> <p>・その他、住宅、扶養手当等あり(支給要件該当者のみ)</p>
加入保険等	文部科学省共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険
雇用者	国立大学法人埼玉大学長
受動喫煙防止措置	敷地内禁煙(屋外に喫煙所あり)
募集期間	令和6年9月30日(月)まで(ただし、適任者が決まり次第締め切ります。)
提出書類	<p>①履歴書(市販様式、自筆、写真貼付、E-mail)</p> <p>②職務経歴書(実務経験を有する方のみ、様式や長さは任意)</p> <p>③自己アピール文(様式や長さは任意): 教育研究機関等で学び身に付けた知識や技術、自己研鑽で身に付けた知識や技術、実務経験がある場合には実務経験を通して身に付けた知識や技術等や、その他自己アピールできる事柄について記載してください。適切な補足資料(執筆した論文・著作物、製作物に関する資料、表彰状、報道記事等)がある場合には添付してください。コピーで差し支えありません。</p> <p>④今後の抱負(様式や長さは任意) 採用された場合に、総合技術支援センターや関連学科や全学の発展にどのように寄与していきたいと考えているか、今後の抱負について記載してください。</p> <p>⑤照会可能な方(最終学歴の指導教員など)の連絡先(氏名、所属、住所、電話番号、E-mail) 応募者をよく知っている方に応募者の適正に関して照会をする場合があります。</p> <p>⑥外国為替及び外国貿易法第25条第1項及び第2項の遵守のための特定類型該当性に関する誓約書 ※本学教職員採用情報のページよりダウンロードできます。 https://www.saitama-u.ac.jp/guide/recruit/ ※応募書類は、簡易書留で郵送してください。その際に、封筒の表に朱書きで「技術職員(機械系)応募書類在中」と明記してください。 ※ 応募書類は、原則として返却しません。</p>
書類提出期限	令和6年9月30日(月)必着(上欄の応募書類を簡易書留にて郵送)
選考方法	<p>書類選考(第一次審査)及び面接(第二次審査) (第一次審査合格者には、面接日時等を担当者から連絡します。面接は10月下旬以降に行う予定です。)</p> <p>※ 面接のための交通費・宿泊費等必要経費は、応募者負担とします。</p>

<書類提出先>

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保255
 埼玉大学 研究推進・国際連携課
 総務担当 日吉・田沼 宛

<問い合わせ先>

埼玉大学大学院 理工学研究科 教授
 金子 裕良(総合技術支援センター長)
 E-mail: office@mail.saitama-u.ac.jp